

広報 ひだ



もくじ

- 特集 飛騨市の予算 (2~3)
- 令和2年度の主要事業 (4~5)
- 情報の広場 (6~13)
- 連載の庭 (14~15)
- 戸籍の窓 (16)
- まちの話題いろいろ (17)
- 特集 飛騨市総合政策指針を策定 (18~19)
- 飛騨市まちづくりレシピ (20)

2020年

4月

No195

飛騨市産広葉樹を使用して木質化した応接室
市役所(3月31日)

UD
FONT
by MORISAWA

令和2年度 飛騨市の予算 一般会計 177億円

市議会3月定例会において、令和2年度当初予算が可決されました。
一般会計及び特別会計、企業会計の総額は288億7,063万円で、前年度当初予算と比較して10億1,581万円の減(△3.4%)となりました。

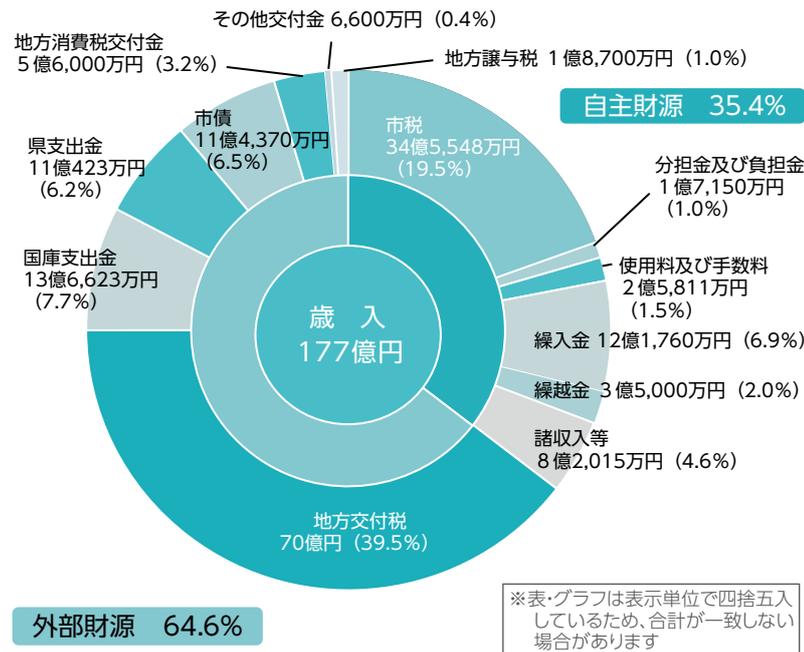
●当初予算の規模

会計区分	予算額	対前年比
一般会計	177億円	△4.9%
特別会計	85億5,800万円	+1.3%
企業会計	26億1,263万円	△7.6%
総 額	288億7,063万円	△3.4%

※増減率は、令和元年度当初予算との比較です

■予算の特徴
令和2年度は、これまで進めてきた「元気であんな誇りの持てるふるさと飛騨市づくり」を更に発展継続させるとともに、新たに策定した「飛騨市総合政策指針」で掲げた本市が目指す5年後の将来像である「みんなが楽しく心豊かに暮らせるまち」の実現に向け、さまざまな場で寄せられた市民の皆さまのご意見や議会でのご提案等をもとに徹底的な政策協議を踏まえ、最重要テーマである「あんな飛騨市づくり」を更に深掘りし、**▼弱い立場の方の支援**
▼暮らしの質の充実を重点政策の柱として位置付け、飛騨市に関わる全ての方が、それぞれの住み慣れた環境の中で心豊かに穏やかに、そして毎日の生活を楽しく暮らすことができる施策を展開していきます。

●一般会計歳入



●特別会計・企業会計予算の内訳

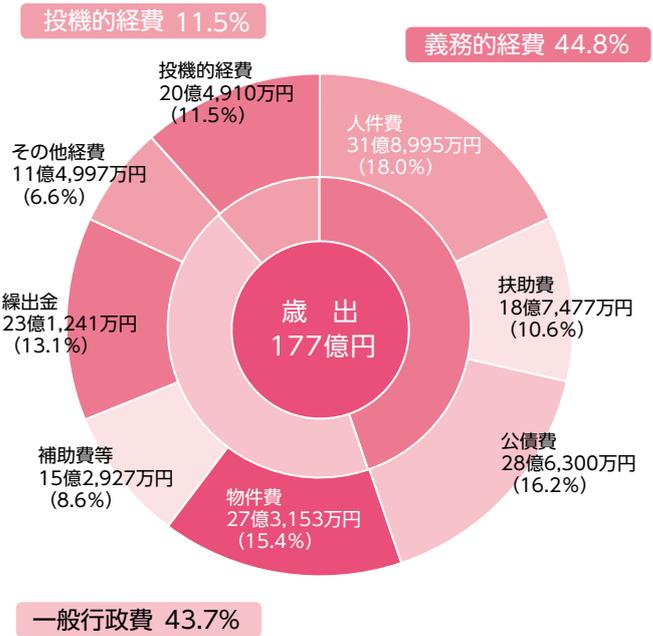
会計区分・会計名	予算額
特別会計	85億5,800万円
国民健康保険	28億6,750万円
後期高齢者医療	4億2,350万円
介護保険	34億850万円
公共下水道事業	10億4,700万円
特定環境保全公共下水道事業	1億8,100万円
農村下水道事業	3億2,700万円
個別排水処理施設事業	1,400万円
下水道汚泥処理事業	1億6,100万円
駐車場事業	470万円
情報施設	8,700万円
給食費	3,680万円
公営企業会計	26億1,263万円
水道事業	8億903万円
国民健康保険病院事業	18億359万円

■一般会計歳入の状況
市税は新たな小水力発電施設の稼働などにより固定資産税について9千7百万円の増収を見込む一方、税制改正による法人市民税の一部国税化などに伴う減収要素を考慮した結果、全体では3千万円の増となっています。
地方譲与税や県税連動交付金については、昨年10月の消費税率引き上げに伴う影響を踏まえ、地方消費税交付金を1億円増額したほか、地方財政計画に基づき、森林環境譲与税の前倒し交付分として2千3百万円増額しました。
歳入の4割を占める地方交付税は、会計年度任用職員制度に係る追加所要額など増額要素もありますが、現時点では影響額を明確に見込むことが困難であることから、前年度と同水準の70億円を計上しました。
国・県支出金は小学校体育館の耐震化工事に伴う補助や障がい福祉サービスの利用に対する負担金が増となった一方、一定の目的が立った災害復旧費用に対する補助の減額などから、全体で3億2千4百万円の減となっています。
繰入金については、好調なふるさと納税を原資とするふるさと創生事業基金および市民の暮らし応援基金からの繰入4億3千6百万円のほか、公共施設管理基金をはじめとする特定目的基金からの計画的な繰入を3億2千2百万円見込みました。また、財源調整のための財政調整基金からの繰入については、会計年度任用職員制度の施行に伴う追加所要額に充てるため、前年度比1億円増の4億5千万円を計上しました。
市債は交付税措置のある有利な市債しか借入を行わないという方針を堅持しつつ、大型建設事業の完了などから、全体で前年度比8億6千9百万円の大幅な減となっています。

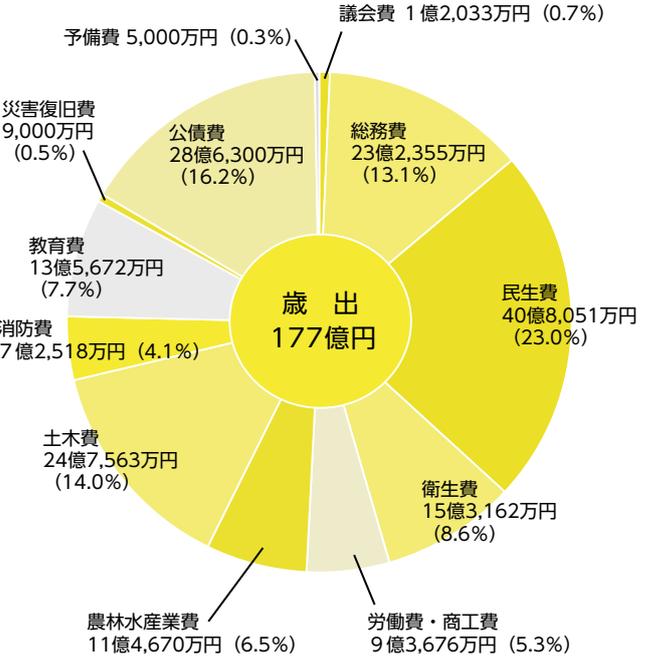
■一般会計歳出の状況
▽総務費(前年比+16億円)
 災害時の体制強化を図るため、各庁舎の非常用電源設備整備や電気自動車等による給電支援体制の整備を進めるほか、新公共交通網計画を策定し、最適な路線バスの運行に向けて取り組みます。
 また、「関係人口」との関わりを更に深めるため、新たに関係案内所を開設し、「関わりしろ」と言われる地域資源や課題とのマッチングを図る仕組みを構築することで、地域活力の向上を目指すとともに、市内での宇宙物理学に係る国際会議等の開催誘致に向けた支援制度を創設します。
▽民生費(前年比△8.0億円)
 高齢者の方々の生活支援のため、買い物のための送迎を自商店で行う事業者への支援を創設するほか、自動車の急発進抑制装置取付費用や補聴器購入に対する助成

制度を創設するとともに、喫緊の課題である医療や介護、福祉現場の人材確保対策のため、特養夜勤者処遇改善臨時交付金の対象施設拡充や外国人材の受入支援、ケアマネージャーの資格取得・ケアプラン作成に係る支援などを重層的に行います。
▽衛生費(前年比+0.7億円)
 飛騨市は高血圧の方の割合が県内ワースト1であることから、全市民的減塩キャンペーンを展開していきます。
 また、不安なく子どもを生み育てられる環境をつくるため、産前産後ママサロンを神岡地区にも拡充するほか、助産師会と連携した赤ちゃん防災士による防災意識の啓発、子育て・介護世帯等の経済的負担軽減を図るため、おむつ処分用のごみ袋を無料配布します。
▽農林水産業費(前年比△0.4億円)

●一般会計歳出 (性質別)



●一般会計歳出 (目的別)



飛騨産米のブランド化と認知度向上のため、首都圏をターゲットとした実証販売や飲食店での使用などにより顧客の反応をブランドに活かす取り組みを進めます。また、人材不足を補うためドローンによる防除作業や水田の遠隔管理・監視など、スマート農業を導入する農家への支援を新たに創設します。
 畜産業では、飛騨牛繁殖研修センターの情報発信力を強化し、研修を通じて人材育成による飛騨牛生産体制の強化を図るほか、飛騨市産経産牛や飛騨地鶏のブランド化を進めます。
 林業では、県行政書士会と連携し、山林所有者の特定を進めます。また、小径木広葉樹を活用促進するため、資材生産者から木工作家までの関係者協力の下で新たな流通の仕組みを目指す組織を設立します。

▽商工費(前年比△0.6億円)
 知的財産権の取得に対する支援を新たに創設するほか、新商品の開発など販路拡大に対する支援や空き店舗の流動化を継続して推進します。また、小規模事業者が大規模災害時でも事業を継続できるための実践的なセミナーの開催や受講者に対する特典の創設、インターンシップの活用を促進するための支援など、時代の潮流に合わせた様々な施策を展開します。
 観光分野では、飛騨古川まつり会館を起点とする持続的な集客対策を進めるため、魅力ある企画展を開催するほか、インフルエンサーを活用して全国へ情報発信するとともに、英語版観光ウェブサイトのリニューアルや総合パンフレットを新たに製作することで、旬で魅力的な情報を数多く発信していきます。
▽土木費(前年比+0.3億円)
 子育て環境の充実のため、坂巻

公園と千代の松原公園に多目的トイレを新設するほか、杉崎公園の幼児トイレを改修し、洋式化します。市道若之町線の無電柱化整備や早期開設に向けた市道釜崎・朝浦線の整備費用を計上したことに加え、古川町谷区の急傾斜地対策など災害の未然防止や減災対策も積極的に進めます。
 また、ひとり親家庭に対する家賃補助を拡充するほか、住宅性能向上リフォーム助成制度等を継続して行います。
▽消防費(前年比±0億円)
 地域防災の中核を担う消防団員の確保と処遇改善を図るため、災害時等の出動手当を増額するとともに、消防指令システム等の部分更新をすることで、緊急通報等の安定した運用を図ります。
▽教育費(前年比+0.7億円)
 生涯にわたり学ぶことのできる機会を創出し、一流の学問や文学、芸術に触れる環境を整備し、全世代が楽しく学ぶことができる「飛騨市市民大学」を構築します。

また、地域公民館の改修費用に係る助成対象を拡充し、高齢者の方が利用しやすい環境整備のため、テーブルやイスなどの備品購入に対する助成制度を創設します。
教育分野では、「飛騨市学園構想」による課題解決型の保小中高特一貫カリキュラムの本格実施や新学習指導要領に基づいた英語教育、プログラミングや教育等を積極的に推進するとともに不登校児等を支えるスタディーサポーターによる学習支援を始めます。
 次のページからは令和2年度の主要事業を紹介します。
 また、予算の概要・各主要事業の詳しい内容は市のホームページでもご覧いただけます。

◆お互いを家族のように思い、支えあえるまち

- ◎天候を気にせず遊べる場の整備…………… 61万円
ハートピアの多目的ホールを平日に加えて土・祝日も開放し、予約不要で天候を気にせず誰でも気軽に遊ぶことのできる環境を整備します。
- ◎赤ちゃん防災士による防災意識の啓発…………… 40万円
地域の助産師会と連携し、防災士資格を持った助産師によりお母さんと乳幼児のための防災研修等を行うほか、赤ちゃん防災パンフレットを作成し配布します。
- ◎高校生世代への医療費助成…………… 520万円
中学校卒業後の18歳到達後最初の3月31日までの高校生世代の方に対し、医療機関等での保険診療にかかる一部負担金を助成します。
- ◎地域コミュニティ施設整備の支援……………300万円
各地区が所有する公民館等のイスやテーブルの購入や、トイレ洋式化やバリアフリー化、冷房設備の設置等にかかる費用の一部を支援します。
- ◎電気自動車等による災害時給電支援体制の整備… 50万円
市民の電気自動車等の購入を支援し、避難所等が停電した際には、可能な範囲で市民の電気自動車等からの電力供給に協力いただく仕組みを構築します。

◆生涯現役で自分らしく暮らせる健やかなまち

- ◎まめとく減塩キャンペーンの推進……………170万円
「始めよう!まめとくする減塩生活」を合い言葉に、減塩フォーラムや減塩食品試食会の開催、市民モニターの募集や減塩コーナーを設置する店舗を支援します。
- ◎保健と介護の一体的な口腔ケアの推進…………… 70万円
高齢者の口腔ケアを強化するため、高齢者の通いの場での歯科衛生士による口腔ケア相談や、介護ケアプランへの口腔ケア導入を促進する助成制度を創設します。

●誇りの持てる飛騨市をつくる

◆一人ひとりの頑張りを
応援し互いに尊敬しあえるまち

- ◎飛騨市市民大学のプレ開校……………250万円
著名人や大学教授などの一流講師陣による講座を開講するとともに、これまでの公民館講座を「学部」として体系立て、全世代が楽しく学ぶことができる仕組み「飛騨市市民大学」を構築します。
- ◎「飛騨河合音楽の郷」構想の推進……………420万円
飛騨河合音楽コンクールの強化と受賞記念巡回リサイタルの開催、真夏の夜のコンサート20周年記念コンサートを開催し、河合町での音楽家による活動を促進します。
- ◎飛騨市文化交流センター15周年記念イベントの開催…300万円
開館15周年を記念し、スピリットガーデンホールの名の由来となった作曲家故武満徹氏にちなんだ東京フィルハーモニー交響楽団による公演やトークショー等を開催します。
- ◎市民のまちづくり活動拠点の整備……………377万円
「ひだプラス」の事務局が常駐し、市民のまちづくり活動の相談やSNS等を活用したPR、資料のコピーやワーキングスペースの活用等の支援を行う拠点を整備します。

◆子ども達の生きる力を
地域一体で育む学び豊かなまち

- ◎飛騨市学園構想の推進……………570万円
課題解決型人材の育成を目指す飛騨市学園構想のカリキュ

令和2年度の
主 要 事 業
主な事業の概要と予算額を紹介します
重点政策
・弱い立場の方の支援
・暮らしの質の充実

●あんな飛騨市をつくる

◆誰一人取り残されず大切にされる
思いやりのあるまち

- ◎買い物の送迎を自商店で行う民間事業者への支援…12万円
自らの商店利用や施設利用の送迎の際にスーパー等で買い物もするなど、送迎を行う商店や施設等に対し、その送迎にかかる費用の一部を助成します。
- ◎高齢者のおでかけ安心支援事業…………… 178万円
高齢者の交通事故抑制のため、自動車の急発進抑制装置の取付費用や補聴器の購入費用の一部を助成します。
- ◎子育て、介護世帯等に対するおむつごみ袋の支援… 95万円
高齢者、障がいのある方の介護や子育ての紙おむつの処分に役立てていただくため、1世帯あたり年間100袋のごみ袋を無料交付します。
- ◎各振興事務所での遠隔手話通訳による相談支援…………… 13万円
ハートピア（設置通訳者）と、各振興事務所（聴覚障がい者と職員）との間で、ICTを使った手話によるコミュニケーションを行う環境を整備します。
- ◎学びたい意欲がある生徒への学習支援体制の強化……578万円
教員免許を持った個別支援型スタディーサポーターを各中学校に配置し、学ぶ意欲がありながら何らかの理由により支援が必要な生徒の支援体制を強化します。
- ◎ひとり親家庭を対象とした賃貸住宅家賃支援の拡大… 60万円
民間賃貸住宅に新たに入居されたひとり親家庭の家賃の一部を支援していましたが、既に入居されてみえる世帯にも対象を拡大し、生活の質の向上を図ります。
- ◎ケアマネージャーの確保対策…………… 270万円
ケアマネージャー確保のため新規増員した際に奨励金を交付するとともに、PC等の購入費用や資格の取得更新費用の一部を支援するほか、要支援者ケアプラン作成を支援します。
- ◎新公共交通網計画に沿った路線バス等の運行……1億6682万円
市民意見や実情を踏まえ、新たな公共交通計画を策定するとともに、令和2年10月から経路やダイヤ等を見直し運行します。また、新たに回数券を導入します。

- ◎ひだキャトルステーションでの学生研修受入の推進…134万円
ひだキャトルステーションにおいて、高校生の短期研修を受け入れるほか、全国の獣医大生のインターンシップを受け入れるなど、人材確保対策を推進します。
- ◎関係人口と共創するまちづくりプロジェクト……………281万円
「関わりしろ」と言われる地域資源や課題を吸い上げメニュー化し、Webをメインとして地域外人材とのマッチングを行う「関係案内所」を開設します。
- ◎地域と大学との交流・連携の支援……………80万円
市内を学生のフィールドワークの場として活用してもらい、地域活性化や市内就職を促進するため、市内での就職やインターンシップ、研究活動を支援します。
- ◎飛騨古川まつり会館を核とした誘客の推進 …… 1,050万円
飛騨古川まつり会館において、期間限定企画展を随時開催するほか、古川まつり広場の活用推進のため、手軽に出店等しやすい環境を整備しイベントを開催します。

◆**変革への挑戦を続け、
新しい価値を創造するたくましいまち**

- ◎岐阜県森林文化アカデミーと連携した
林業技術者の確保・育成……………845万円
岐阜県森林文化アカデミーと連携し、在学生を対象とした市独自の修学資金貸付制度を創設するとともに、市内研修林における年間を通じた研修を実施します。
- ◎小径木広葉樹の新たなサプライチェーンの構築…593万円
地域おこし協力隊を広葉樹活用コンシェルジュとして配置するほか、市内関係者により小径木広葉樹の価値向上に向けた新たな流通の仕組みを目指す組織を設立します。
- ◎知的財産権の取得支援……………2,000万円
販路拡大の有効的なツールとして活用するため、事業者等の特許権、実用新案権、意匠権、商標権もしくは地理的表示保護登録に係る費用の一部を助成します。
※予算額は「商工業活性化包括支援事業」の総額です

◆**誰もが働きやすく、活躍できる元気なまち**

- ◎インターンシップ受入支援の拡大……………50万円
インターンシップ支援事業補助金の対象範囲を、学生のみから、高校生や一般求職者まで拡大し、新たにマッチングサイト等の活用に係る費用についても支援します。
- ◎スマート農業を導入する担い手農家の支援……………140万円
実証実験を行った水稲作付に関する水温等データ管理や、ドローンによる防除作業など、農業機器・機械等の導入を支援します。
- ◎飛騨市ドローン活用推進プロジェクト……………650万円
活用推進を牽引する人材として地域おこし協力隊を登用し、様々な分野における活用を推進するほか、市民の操縦技能講習受講費用の一部を支援します。



問 総合政策課 0577-73-6558

ラムの本格実施とともに、地域住民と学校をコーディネートする「地域学校協働活動推進員」を配置します。

- ◎地産品を使ったふるさと食育の推進……………1,000万円
ふるさと納税を活用し、地元食材を使ったメニューや季節デザート等を提供する「ありがとう給食の日」を設けるほか、飛騨地鶏を使った食育授業を開催します。
- ◎中学校部活動の大会等出場支援の拡充……………500万円
岐阜県大会以上のほか、遠征や各協会連盟が主催する大会等に出場する際の交通費や宿泊費の補助上限回数を増やし、安心して大会に臨める環境を整えます。

◆**豊かな環境と個性ある地域資源を
大切にす誇り高いまち**

- ◎天生の森と人のプロジェクト……………808万円
持続可能な森づくり推進のため、近自然工法による遊歩道の整備や技術を学ぶワークショップを開催するほか、緊急避難道の整備や分かりやすいサインの設計を行います。
- ◎宇宙物理学関連国際会議等の誘致……………200万円
宇宙物理学研究にかかる国際会議等を市内で開催する際の支援制度をつくり誘致を図ることで、飛騨市初の国際会議開催を目指します。
- ◎地域伝統芸能の保存継承のための支援……………150万円
地域固有の伝統芸能等の保存・継承のために活動している団体等に対し、これまでのイベント開催支援に加え、楽器や衣装等の購入に係る費用の一部を支援します。
- ◎エコイベントの開催……………20万円
リユースの推進を図るため、民間団体等と連携したエコフリーマーケットの開催等により、市民のリユース意識の向上と、ゴミ減量化の取り組みPRを行います。



●**元気な飛騨市をつくる**

◆**様々な人や地域との
交流から所得を生み出すまち**

- ◎農産物直売施設の移転新築にかかる設計……………1,259万円
農産物直売施設の老朽化に伴う道の駅アルプ飛騨古川への移転新築にかかるコンセプトの検討と用地測量および建物詳細設計を行い、道の駅の活性化を目指します。
- ◎農業研修生に対する住居費の支援……………36万円
市外から移住された農業研修者に対し、既存の家賃助成制度に上乗せ支援を行うことで、就農に向けて充実した研修生活を送ることができる環境を整備します。
- ◎飛騨市産経産牛のブランド化支援……………27万円
一部の畜産農家で構成する「ひだ経産牛研究部」と連携し、市内のホテルや飲食店を対象とした試食会を開催するとともに、PR販促グッズ等を作成します。

お知らせ

予防接種のお知らせ

①日本脳炎の予防接種について

日本脳炎予防接種については、積極的勧奨を控えていた時期に接種機会を逃した方に特例で接種年齢が延長されています。日本脳炎予防接種が完了していないお子さんは、医療機関に予約後、接種をしてください。

■特例対象者 平成12年4月2日生まれから平成19年4月1日生まれの方

■接種が可能な期間 20歳になるまで(飛騨市に住民票がある方に限ります)

■接種時の持ち物 母子健康手帳、日本脳炎予防接種予診票(保護者以外が付き添う場合は委任状の記入が必要)

日本脳炎特例対象者の標準的な接種スケジュール

	間 隔	回 数
1期初回	6～28日までの間隔	2回
1期追加	初回接種(2回)終了後おおむね1年おく	1回
2期	1期追加終了6日以上あけて(おおむね5年おくのが望ましい)	1回

②子宮頸がん(ヒトパピローマウイルス感染症)予防ワクチンについて

現在、積極的な接種勧奨の差し控えは続いています。定期予防接種として、ワクチン接種は可能です。接種を希望される場合は、保健センターにお問い合わせください。

■対象者 平成16年4月2日生まれから平成21年4月1日生まれの女子

③任意予防接種について

市では、下記の任意予防接種に対して助成を行います。医療機関に予約の上、助成の手続きにお越しく下さい。

	ロタウィルス		おたふくかぜ	風しん
対象年齢	生後6週～32週 (ワクチンによって異なります)		満1歳以上 中学3年生まで	①妊娠を希望する女性で抗体価が基準値以下の方 ②妊娠を希望する女性の夫または同居者で抗体価が基準値以下の方 ③妊婦(風しん抗体検査において、抗体価が基準値以下)の夫および同居人で風しん抗体価が基準値以下の方 ※定期予防接種対象者を除く
	令和2年3月 生まれまで	令和2年 4月～7月生まれ		
助成回数	2回	3回(ワクチンによって異なります)	1回	1回
助成限度額	1回 7,000円	1回 14,000円	2,700円	8,000円
申請時の持ち物	○母子健康手帳 ○印鑑		○母子健康手帳 ○印鑑	○免許証等、接種者本人について確認できるもの ○印鑑 ○風しん抗体検査の結果がわかるもの ○妊婦の夫または同居人の場合は、妊婦の抗体検査の結果がわかるもの(胎児の母子健康手帳等)

問 古川町保健センター ☎0577-73-2948

問 神岡町保健センター ☎0578-82-2233

お知らせ

狂犬病予防集合注射日程のお知らせ

宮川・河合地区		
実施日	時間	場所
5月10日 (日)	9:10 ~ 9:15	杉原診療所
	9:20 ~ 9:25	衾宜ヶ沢上公民館
	9:30 ~ 9:35	桑野バス停
	9:40 ~ 9:45	戸谷バス停
	9:50 ~ 9:55	平成橋 塩屋側
	10:00 ~ 10:05	打保防災庫
	10:20 ~ 10:25	西忍 宮川町老人福祉センター
	10:30 ~ 10:40	宮川振興事務所
	10:50 ~ 11:00	大無雁コミュニティセンター
	11:05 ~ 11:15	河合振興事務所
	11:20 ~ 11:25	上村集会場
	11:30 ~ 11:35	羽根高齢者活動 生活支援促進機械施設
	11:45 ~ 11:50	元田体育館
	13:10 ~ 13:15	芦谷バス停
	13:20 ~ 13:25	地場産品施設 (桂上)
	13:30 ~ 13:35	寺村橋 広場
13:40 ~ 13:45	花の木公園	
13:50 ~ 14:00	稲越多目的研修センター	

古川地区		
実施日	時間	場所
5月11日 (月)	9:10 ~ 9:20	袈裟丸研修センター
	9:35 ~ 9:40	数河緑地管理センター
	9:50 ~ 10:00	末高研修センター
	10:10 ~ 10:30	杉崎センター
	10:35 ~ 10:45	太江農業センター
	10:55 ~ 11:05	谷研修センター
	11:10 ~ 11:20	五ヶ村研修センター
	11:25 ~ 11:35	黒内研修センター
5月12日 (火)	11:40 ~ 11:50	下野研修センター
	9:20 ~ 9:30	栗原センター
	9:35 ~ 9:45	朱雀会館
	9:55 ~ 10:00	高野公民館
	10:05 ~ 10:10	平岩公民館
	10:15 ~ 10:20	畦畑公民館
	10:35 ~ 10:40	中野公民館 (玄関側)
	10:45 ~ 10:55	上野公民館
	11:05 ~ 11:10	トレーニングセンター
	11:15 ~ 11:25	上気多公民館
11:30 ~ 11:50	飛騨市役所	

- 雨天決行です。
- 案内ハガキを必ず持参してください。
(4月下旬頃に発送します)
- 糞は必ず持ち帰りましょう。
- どこの場所でも注射を受けることができます。
- 都合のよい日時・場所で注射を受けてください。

問 環境課 ☎0577-73-7482
各振興事務所(環境係)

神岡地区		
実施日	時間	場所
5月14日 (木)	8:35 ~ 8:40	和佐保神社
	9:10 ~ 9:15	旧森茂農協
	9:20 ~ 9:25	森茂上バス停
	9:30 ~ 9:35	岩井谷バス停
	9:45 ~ 9:50	下之本多目的集会所
	10:00 ~ 10:05	和佐府 神明神社
	11:00 ~ 11:15	麻生野公民館
	11:25 ~ 11:35	老人保健施設たかはら入口付近
	11:40 ~ 11:55	桜ヶ丘体育館
	13:05 ~ 13:15	上村コミュニティー
	13:20 ~ 13:30	吉田公民館
	14:10 ~ 14:15	谷中山公民館
	14:20 ~ 14:25	横山旧ドライブイン
	14:30 ~ 14:35	茂住 金龍寺
14:45 ~ 14:50	西漆山正眼寺	
5月15日 (金)	8:55 ~ 9:00	柏原パーキング
	9:10 ~ 9:25	旧山田小学校
	9:35 ~ 9:45	寺林公民館
	10:00 ~ 10:15	西野町いこいの広場
	10:25 ~ 10:40	蟻川児童公園
	10:45 ~ 11:00	神岡消防署裏
	11:05 ~ 11:30	神岡振興事務所

予備日		
5月17日 (日)	9:00 ~ 9:45	神岡振興事務所
	10:30 ~ 11:15	飛騨市役所

法律で義務づけられています。
「犬の登録と注射」

狂犬病は人と動物に共通する感染症で、発症するとほぼ100%死にいたる恐ろしい病気です。世界では狂犬病により毎年3~5万人が死亡しています。
そのため、狂犬病予防法により、飼い主には犬の登録と、毎年4月~6月に予防注射が義務づけられています。
※法律違反の場合、罰則が適用されます
※動物病院でも登録と予防注射を受けることができます

■注射料金について
注意：お釣りがいらぬようにご協力をお願いします

(獣医)	注射手数料	2,650円
(市)	注射済票交付手数料	550円
		計 3,200円
		(市)新規登録手数料 3,000円 (初めて犬を登録する方のみ必要になります)

お知らせ

飛騨市指定ごみ袋の無償配布制度

市では、4月から子育て、介護のために、おむつを大量に使用しているご家庭に対して無償で指定可燃ごみ袋を配布します。

【子育て世帯応援ごみ袋配布事業】

■対象者

市内に住所のある3歳未満のお子さんを養育している方

■配布ごみ袋

市指定可燃ごみ袋(小)を1年分として100枚を上限として配布します。

■配布方法

出生児・・・こんにちは赤ちゃん訪問時

1歳児・・・12ヶ月児相談時

2歳児・・・2歳児相談時

ただし、令和2年度については、4月1日時点で既に出生されている3歳未満のお子さんを養育されている方への配布を別途行います。

問 子育て応援課 ☎0577-73-2458

【紙おむつ助成対象者へのごみ袋配布事業】

■対象者

市障がい者日常生活用具給付等事業で、紙おむつの助成を受けている方。

■配布ごみ袋

市指定可燃ごみ袋(小)を1年分として100枚一括配布します。

■配布方法

市障がい者日常生活用具給付等事業(紙おむつの助成)の申請受付時に、障がい福祉課(ハートピア古川)または各振興事務所市民福祉系の窓口で配布します。

問 障がい福祉課 ☎0577-73-7483

【常時おむつを使用している

中重度要介護高齢者介護世帯へのごみ袋配布事業】

■対象者

在宅で24時間おむつ、紙パンツを使用している要介護3以上の方を介護している世帯

※担当ケアマネージャーからの申告によりこの状態にあると市が認めた世帯

■配布ごみ袋

市指定可燃ごみ袋(小)を1年分として100枚一括配布します。

■配布方法

4月1日を基準日に、対象世帯に対し、5月～6月を目途に担当ケアマネージャーを通じて配布します。

※4月1日以降、新たに対象者となった方は10月1日基準日で12月～1月を目途に、10月1日以降に対象となった方は翌年4月1日基準日により同様に配布します

問 地域包括ケア課 ☎0577-73-6233

お知らせ

軽自動車税(種別割)の納期限は4月30日(木)です

軽自動車税(種別割)の納期限は、4月30日(木)です。

■納付について

口座振替の方は、残高確認をお願いします。納付書の方は、4月中旬に納税通知書を発送しますので、期限までに納付をお願いします。

■納税証明書の発行について

口座振替の方には入金確認後、5月下旬に車検用納税証明書(はがき)を送付します。納税通知書で納付された方は、領収書が納税証明書になります。納税証明書は車検時に必要となりますので大切に保管してください。

※「軽自動車税」は、令和2年度から「軽自動車税(種別割)」に名称が変更となりました

問 税務課 ☎0577-73-3742

お知らせ

携帯電話不感地域の解消を行いました

市では市内における携帯電話不感地域解消に向け、携帯電話会社への整備要望等を行ってきましたが、このほど国・県の携帯電話等エリア整備費補助事業を活用し、また携帯電話会社からも一部負担金を受けて、神岡町の山田防災ダム付近にNTTドコモとKDDIの簡易基地局を設置しました。これにより付近通過中の通信中断が解消されるとともに、周辺エリアでの災害・事故発生時における通信手段が確保されました。



問 管財課 ☎0577-73-7462

お知らせ

国民健康保険人間ドック受診費用の助成を行っています

飛騨市国民健康保険では、加入者を対象に人間ドック受診費用の助成を行っています。

- 対象・・・次のすべてに該当する飛騨市国民健康保険加入者
 - ・満年齢が35歳以上であること(受診日現在)
 - ・国民健康保険料を完納していること
 - ・同一年度内に特定健診を受診していないこと
 - ・人間ドックの検査結果を市に提供できること
 - ・検査結果により特定保健指導の対象となるときは、市保健師による指導を受けること

■助成金額 16,000円

■申込・受診期限 令和3年2月28日

■対象医療機関 令和2年4月から市外医療機関も対象になりました(拡充)

※助成を受けるには、受診前に市民保健課(本庁)または各振興事務所国保担当への申請が必要です。詳しくは市民保健課へお問い合わせください

問 市民保健課(本庁) ☎0577-73-7464

お知らせ

令和2年度 成人用肺炎球菌ワクチン予防接種

国では、平成26年度から30年度まで5年間の経過措置で、成人用肺炎球菌ワクチン予防接種をすすめてきましたが、昨年さらに5年間延長になりました。(今年は2年目)

対象者の方には、『成人用肺炎球菌ワクチン予防接種予診票』(紫色)をお送りしました。個人負担金は2,750円、使用期限は来年3月31日までです。

■対象者

今までに一度も肺炎球菌予防接種を受けていない次の年齢に当たる方です。

65歳	昭和30年4月2日生～昭和31年4月1日生
70歳	昭和25年4月2日生～昭和26年4月1日生
75歳	昭和20年4月2日生～昭和21年4月1日生
80歳	昭和15年4月2日生～昭和16年4月1日生
85歳	昭和10年4月2日生～昭和11年4月1日生
90歳	昭和5年4月2日生～昭和6年4月1日生
95歳	大正14年4月2日生～大正15年4月1日生
100歳	大正9年4月2日生～大正10年4月1日生

■注意事項

- ・前回(平成27年度)に紫色の予診票を使用し接種された方は対象ではありません。
- ・今までに市の助成券(白色)を使用し接種された方も対象ではありません。
- ・今までに自費で接種された方は、古川町保健センターにお問い合わせください。
- ・前回の接種から5年以上経過していないと、自費での接種もできませんのでお気を付けください。

問 古川町保健センター ☎0577-73-2948

お知らせ

国民健康保険に加入・喪失をする際は届出が必要です

国民健康保険に加入(職場の健康保険などをやめたとき等)・喪失(職場の健康保険などに加入したとき等)をするときには14日以内に届出が必要です。

■加入の届出が遅れると・・・

保険料は、加入の届出をした月からではなく、資格を得た月の分から納めるので、資格を得た月まで遡って保険料を納めなければなりません。(遡及賦課)

■喪失の届出が遅れると・・・

保険証が手元にあるため、うっかりそれを使って医療機関等を受診してしまった場合は、国保が負担した医療費はあとで返していただく必要があります。

お問い合わせは、市民保健課(本庁)もしくは、各振興事務所国保担当までお願いします。

問 市民保健課(本庁) ☎0577-73-7464

お知らせ

高校生世代への医療費助成を行います

高校生世代の方を対象に医療費の助成を行います。

■助成対象

中学校卒業後から18歳到達後最初の3月31日まで

■助成範囲

令和2年4月診療分から保険診療にかかる自己負担分(入院・外来)

■助成方法

償還払い(医療機関や薬局の窓口で自己負担をお支払いいただき、領収書などにより後から市へ請求する)

※対象となる方には、4月下旬までに案内文書を発送します

問 市民保健課(本庁) ☎0577-73-7464

注意事項

イベント等は、状況により中止または延期となる場合がありますので、ご不明な点は、各問い合わせ先にご連絡ください。

お知らせ 桜ヶ丘体育館のアリーナ・トレーニング室をリニューアル

神岡町の桜ヶ丘体育館のアリーナとトレーニング室が新しくなりました。

アリーナは床面を研磨・塗装、スポーツのコートラインを引き直し、アリーナ全体が明るくなりました。

トレーニング室は旧談話室を床・天井等の改修、エアコンの設置等を行い、有酸素系トレーニング室としてリニューアルしました。

問 スポーツ振興課 教育振興係
☎ 0578-82-2255

お知らせ DV・児童虐待相談専用窓口を開設しました

配偶者や恋人からの暴力にひとりで、悩んでいませんか。お子さんの「しつけ」について「体罰」はありませんか。ひとりで悩まずお気軽にご相談ください。

問 子育て応援課専用電話
☎ 080-2621-7281
(平日8:30~17:15 休:土日祝祭日)

問 児童相談所全国共通ダイヤル
☎ 189 (24時間365日)

お知らせ 電源立地地域対策交付金を活用しました

電源立地地域対策交付金は発電用施設の周辺地域に対し、公共施設の整備や福祉の向上を図るために交付されます。

市内には下小鳥ダムなど19もの発電用施設が立地しており、全国でも有数の水力エネルギー資源を有しています。

令和元年度は交付金89,540千円を消防署の運営事業に活用し、安全で安心な暮らしの実現に努めました。

問 総合政策課
☎ 0577-73-6558

お知らせ 小規模ミュージアムネットワーク全国大会を開催

全国の小規模博物館の学芸員らで組織される小規模ミュージアムネットワークの全国大会を飛騨市で開催します。全国の学芸員らが考える飛騨みやがわ考古民俗館の活用をぜひ聞きに来てください!

年間30日だけの開館、固定電話もない飛騨みやがわ考古民俗館ですが、国指定文化財の豪雪地域の民具、県重要文化財の考古資料4件を所有するなど収蔵品の価値は揺るぎないものがあります。

資料の再発見と活用方法を考え、館が地域に貢献できることは何かを考えます。

■日時 5月31日(日) 13:00~17:00
■場所 市役所

問 文化振興課
☎ 0577-73-7496

お知らせ 「飛騨からうまれた絵本展」のイベント情報

4月21日(火)から開催予定の「飛騨からうまれた絵本展」のイベントを紹介いたします。

【月夜ぼたん『神様ポスト』読み聞かせ&神様ポストに手紙を出そう!】

■日時 1回目:5月17日(日) 10:00~
2回目:5月30日(土) 10:00~

【副館長と絵を見て話そう!】

絵を見て感じたこと、気づいたこと、びっくりしたことをお話ししよう。

■日時 5月24日(日) 10:00~
■場所 飛騨市美術館

※事前申込不要、参加費無料です

問 飛騨市美術館
☎ 0577-73-3288

お知らせ 新型コロナウイルスに関する情報を発信しています

市の新型コロナウイルス感染症に関するお知らせを、公式ホームページ、メール、SNS等で配信しています。下記QRコードから登録・閲覧できますので、この機会にぜひご確認ください。

携帯電話でQRコードを読み取り、登録・閲覧画面にお進みください。



市公式ホームページ



市公式facebookページ



市公式LINE



ほっと知るメール

問 秘書広報課
☎ 0577-62-8880

お知らせ 飛騨みんなの博覧会2020がまもなくスタートします

飛騨みんなの博覧会2020がまもなくスタートします。

今年は昨年以上に充実したプログラムで、これまでの秋、冬に追加し開催します。

薬草や街歩きなど、飛騨市ならではのプログラムが盛りだくさん。ぜひ飛騨の魅力を楽しみませんか。

また、プログラムを提供していただくパートナーも募集しています!

■開催時期(予定)

第1弾 7月中旬~
第2弾 10月初旬~
第3弾 1月中旬~



問 飛騨みんなの博覧会運営事務局
☎ 0577-73-7463 (観光課内)

募
集

令和2年国勢調査の調査員を募集します

5年に一度、国を挙げての一大プロジェクト。令和2年国勢調査の調査員を募集します。

国勢調査は、国内に住むすべての人と世帯を対象として5年ごとに行われる最も大規模な統計調査です。令和2年は調査開始から100年を迎える節目の年にあたり、10月1日を基準日として調査が実施されます。

市内をくまなく調査するためには約150人の調査員が必要となりますので、調査活動に従事していただける民間の方を広く募集します。調査の開始前には説明会を開催し、業務について詳しくご説明しますので、未経験の方でも安心してご応募ください。

■応募要件

- ・20歳以上で健康な方
- ・日中または夕方までに調査活動を行える方
- ・調査活動で知り得た秘密を守れる方
- ・警察または選挙運動に直接関係のない方
- ・暴力団員その他反社会的勢力に該当しない方

■任用期間（予定）

令和2年8月下旬から10月下旬まで
（実働日数はうち2週間程度を想定しています）

■報酬（予定）

約4～7万円
（担当地域によって変動します）

■業務内容（予定）

- ①調査員説明会への参加（8月下旬）
- ②担当する地域の確認（9月上旬）
- ③対象世帯への調査の説明、調査票等の配布（9月中旬）
- ④調査票の回収（10月上旬）
- ⑤調査書類の整理と提出（10月下旬）

■応募方法

市ホームページの申込フォームよりお申込みください。（下記のQRコードよりアクセスしてください）



問 総合政策課 ☎ 0577-73-6558

お
知
ら
せ

岐阜県清流の国ぎふ推進補助金を活用しました

令和元年度岐阜県清流の国ぎふ推進補助金（補助率 1/2）を活用し、魅力ある地域づくりのため次の事業を実施しました。

歴史・文化を活かした地域の魅力向上

- ・古川祭屋台曳行支障電線等移設事業

清流の国ぎふづくり推進

- ・葉草ビレッジ構想推進プロジェクト事業
- ・ビジネスサポートセンター設置事業
- ・モノづくり事業者育成プロジェクト事業
- ・体験型旅行（着地型）商品造成事業
- ・フードダイバーシティ推進事業
- ・飛騨市学園構想推進事業

市町村振興事業

- ・活断層調査による地震防災対策強化事業
- ・通院支援タクシー助成社会実験事業
- ・超伴走型ネットショップ支援事業
- ・シェアリングエコノミー活用推進事業
- ・棚田と板倉の里活性化事業
- ・ひだ宇宙科学館カミオカラボサポーター事業

問 総合政策課 ☎ 0577-73-6558

募
集

市営住宅入居者募集

公募住宅	諏訪田団地 A棟	大和団地 2号棟	新栄町団地	昭和町団地	山之村団地	西忍団地	杉原団地	打保住宅	森茂住宅
種類	特公賃	公営	特公賃	地優賃	公営	公営	公営	特定	特定
募集戸数	(世帯用)1戸	(世帯用)1戸	(世帯用)1戸	(単身用)1戸 (世帯用)2戸	(世帯用)2戸	(世帯用)1戸	(世帯用)2戸	(単身用)1戸	(単身用)1戸
所在地	古川町杉崎	神岡町船津	古川町新栄町	神岡町殿	神岡町森茂	宮川町西忍	宮川町杉原	宮川町打保	神岡町森茂
構造・規模※1	RC造5階建	RC造4階建	RC造3階建	RC造4階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建
間取り	2LDK	3DK	3DK	1K・2DK	2LDK	3LDK	4DK	2DK	1K
家賃	入居者の所得に応じて決定								
	駐車場使用料、共益費別途					共益費別途			

■敷金 家賃の3ヵ月分

■申込期間 4月22日(水)～4月30日(木) ■入居予定日 6月1日(月)

※1 RC造…鉄筋コンクリート造

※ 入居資格について、所得等の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください

※ 個人番号の記載箇所があるため郵送での受付ができません
都市整備課または各振興事務所まで直接ご提出ください

問 基盤整備部 都市整備課 ☎ 0577-73-0153
神岡振興事務所 建設農林課 基盤係 ☎ 0578-82-2254



募集 就業支援講習会受講者を募集します

ひとり親の方を対象に就業支援講習会受講者を募集します。

募集講座

- ①介護職員初任者研修
- ②介護福祉士実務者研修
- ③介護福祉士国家試験対策講座
- ④ケアマネージャー受験対策講座
- ⑤医療事務・調剤
- ⑥パソコン講座
- ⑦簿記講座

※定員に満たない場合は、開講されない場合があります

場所

県内（講座により異なります）

応募資格

県内にお住まいのひとり親

募集期間

4月20日（月）～5月15日（金）

申 子育て応援課

☎ 0577-73-2458

問 岐阜県ひとり親家庭等就業・自立支援センター

☎ 058-268-2569

募集 手話奉仕員養成講座の受講者を募集します

手話を学んで聴覚障がい者とコミュニケーションしませんか？手話奉仕員養成講座を以下の日程で開講します。受講を希望される方は障がい福祉課までご連絡ください。

講座名

手話奉仕員養成講座（入門課程）

開講日

5月20日（水）～10月7日（水）
毎週水曜日 19：00～20：30

対象者

市内在住で高校生以上の方。手話に興味のある方ならどなたでも歓迎。

申込締切 5月7日（木）

費用 受講料無料、

テキスト代3,000円＋消費税

問 障がい福祉課

☎ 0577-73-7483

募集 第20回飛騨河合音楽コンクール出場者募集

第20回飛騨河合音楽コンクール出場者を募集しています。

参加資格 10才～40才

募集部門

弦楽器、管楽器、ピアノ、
声楽、邦楽器（電子楽器不可）

参加費 10,000円

開催日

8月7日（土） 10：30開始予定

会場

飛騨市文化交流センター

応募受付

6月1日（月）～7月10日（金）

応募方法

市公式ホームページから申込書をダウンロードして必要事項を記入の上、河合振興事務所へ郵送。

※申込書は、河合振興事務所でも受け取り可能です



問申 河合振興事務所

☎ 0577-65-2221

募集 飛騨市旧深山邸の借受け希望者を公募します

神岡町船津地内の市有施設「旧深山邸」を活用し、神岡のまちづくりの一拠点としてさまざまな企画に積極的に取り組んでいただける借受者を公募します。

公募要領や申請様式等の詳細については、4月中旬～下旬頃に市公式ホームページに掲載しますのでご確認ください。

問 神岡振興事務所（市民振興課）

☎ 0578-82-2253

募集 ひだ宇宙科学館カミオカラボラボサポーター募集

市では、カミオカラボの来館者に科学と飛騨の魅力を伝える「ラボサポーター」というボランティアを募集しています。年度末には、中高生を対象とした市外の科学館等への研修旅行も予定されています。

募集対象

中学生以上（対話促進）

高校生以上（対話促進＋むすびば）

活動内容

・対話促進

ゲームの遊び方や科学の話、飛騨の紹介などを自身も学びながら解説していきます。

・むすびば

館内のコミュニケーションスペース「むすびば」で科学などのトークを行います。

応募方法

カミオカラボHPから登録フォームでご登録いただくか、直接お電話でお申し込みください。



問申 ひだ宇宙科学館カミオカラボ

☎ 0578-86-9222

お知らせ 図書館システム更新・蔵書点検のため休館します

飛騨市図書館・飛騨市神岡図書館は以下の日程にて休館します。また、期間中は図書館ホームページもすべて休止いたします。ホームページからの蔵書検索、予約、延長等はできません。

休館期間

5月25日（月）～6月1日（月）

問 飛騨市図書館

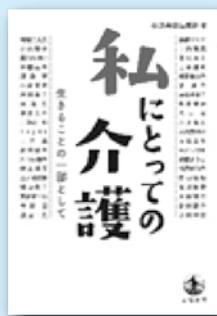
☎ 0577-73-5600

相談コーナー

相談名・相談内容	要予約	実施日	時間	場所	問い合わせ
若者就労相談 (若者を対象とした就労相談)	○	5/13(水)、20(水)、 27(水)	13:00~16:00	古川町公民館	県若者サポートステーション ☎058-216-0125
ビジネスサポート相談 (売上拡大、経営改善など経営上の相談)	○	5/20(水)、21(木)、 26(火)、27(水)	10:00~17:00	古川町商工会	古川町商工会 ☎0577-73-2624
		5/20(水)	10:00~17:00	神岡商工会議所	商工課 ☎0577-62-8901
ハローワーク出張相談 (職業相談、シルバー人材入会説明)	-	5/20(水)	11:00~15:00	古川町公民館	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144
こころの相談室 (精神保健福祉士によるこころの相談)	○	5/11(月)	13:00~15:00	ハートピア古川	古川町保健センター ☎0577-73-2948
こころの健康相談 (精神科医師によるこころの相談)	○	4/22(水)	13:30~15:00	神岡町保健センター	飛騨保健所 ☎0577-33-1111 (内線312)
		5/20(水)	13:30~15:00	ハートピア古川	飛騨保健所 ☎0577-33-1111 (内線312)
暮らしの相談 (就労・家計・ひきこもりなど暮らしに関する相談)	-	平日	8:30~17:15	ハートピア古川	地域包括ケア課 ☎070-2237-7730
もの忘れ相談 (もの忘れ、認知症の相談)	-	5/15(金)	9:30~11:30	神岡町公民館	地域包括支援センター神岡窓口 ☎0578-82-1456
		5/21(木)	9:00~12:00	望ほ一む 古川町金森町(踏切横)	地域包括支援センター ☎0577-73-6233

図書館においてよ 新着図書ピックアップ

一般向けのオススメ



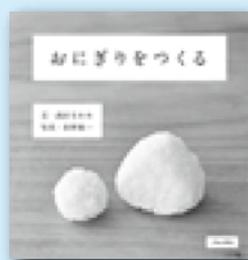
『私にとっての介護』

毒蝮三太夫／ほか著 岩波書店

もはや誰にとっても他人事ではない高齢者介護。「生きることの一部として」と副題がついていますがまさにその通りだと思います。各界の40人が自身の経験や見聞をふまえて「これだけは言いたい」ことを語ります。著名人も一般人も変わらない“当事者”としての言葉がここに。

問 飛騨市図書館 ☎0577-73-5600 <http://hida-lib.jp>

児童向けのオススメ



『おにぎりをつくる』

高山なおみ／文、長野陽一／
写真 ブロンズ新社

写真絵本というジャンルがあります。子どものころは正直言ってそれほどでもなかったんですが、大人になってはまりました。これは塩むすびが出来上がるまでの絵本。お米のとぎ方からにぎり方まで、子どもでも作れるように紹介されています。絵本と侮らず、ぜひ読んでほしい。



飛騨警察署からのお知らせ

春の農作業に伴う交通事故防止

4月から5月までの間は、農耕作業用自動車による死亡・重傷事故が多発する傾向があるので、以下の点に気を付けましょう。

■ 確実な運転操作と ブレーキ連結の確認

道路状況に応じた確実な操作と、道路走行時は必ず左右のブレーキを連結する。

■ 安全キャブ・フレームの設置と シートベルトの着用

転落や横転時に車体の下敷きになるのを防ぐためには、安全キャブ・フレームの安全装備が効果的であることから、装備が整った車両を使用する。

車体から投げ出されないように、必ずシートベルトを着用する。

■ 車体後部に低速車マークの 取り付けや反射材を貼付

追突事故を防止するため、後続車から見えやすい位置に「低速車マーク」、「反射材」を貼付する。

問 飛騨警察署 ☎0577-73-0110

文化の窓

飛騨みやがわ考古民俗館の有効活用を目指しています！



29点、2つ目は野首地区の「堂ノ前遺跡出土品」435点、3つ目は林地区の「家ノ下遺跡出土品」126点、4つ目は塩屋地区の「塩屋金清神社遺跡出土品」252点。宮川の遺跡だけで1万円以上の歴史を語るができます。

飛騨みやがわ考古民俗館は、宮川町内から主に収集した江戸時代〜近代までの民俗資料を収蔵展示すると共に、町内の発掘調査で出土した大量の土器石器を収蔵・展示する施設です。

民具からは機械化される前の飛騨地方の生活や雪国の仕事を知らることができ、土器や石器からは太古から現代にいたる人々の営みを学ぶことができます。これら貴重な文化財の数は、民具3万点・考古資料5万点にもおよびます。

民具のうち、2,800点が「宮川及び周辺地域の積雪期用具」として国重要有形民俗文化財に指定されています。雪質によって形状が異なる除雪用具パンバ、鮭や鱒を捕まえた漁具のカギなどには、自然に適応してきた祖先の知恵と工夫が詰まっています。

考古資料は4件が重要文化財です。一つ目は宮川町西忍地区の「宮ノ前遺跡出土品」1,0

館では、これら収蔵品の活用を目指しています。令和2年度は、季節開館や縄文土器づくりなどに加え、5月24日には日本考古学協会で古城高校と取り組んだ調査研究のあり方を発表します。また、5月30・31日には当館で小規模ミュージアムネットワーク全国大会を開催します。さらに、館のために活動している石棒クラブと共催で、資料に触れるツアーを企画します。宮川ファンや縄文ファンに知られている飛騨みやがわ考古民俗館が飛騨でも全国でも躍動し、市民の皆さんが館の活動に参加し、たくなるような魅力あるイベントの実施に努めていきます。



親子で縄文土器に触れる体験

問 文化振興課 ☎ 0577-73-7496

そろそろ終活 はじめませんか？

<その1>

人生100年時代の終活

最近「終活」という言葉をずいぶん耳にするようになりました。飛騨市でも、高齢の方々の間では、終活への意識がかなり浸透してきています。

しかし多くの方は終活を「自分の死に備えて身の回りを整理しましょう」という考えで捉えているようです。また中には「まだまだ元気だから、そんなことは考えたくない」という方もおられ、むしろそう思われている方が大半のようです。確かに身辺整理ではありますが、それは終活の一部にすぎません。

さて、最近の終活ですが「自分の最期の時に向かって、もっと自分を主張してもいいのではないか」という考え方に変化してきています。

国政でも「人生100年時代」と言われ、その対策などについて議論されるようになり、ひと昔前のように「老いと死」が隣り合

わせであった頃に比べ、「老い」から「死」の間隔はずいぶん長くなりました。それは同時に、人は自分の亡くなった後のことや、家族への想いを十分に考える時間を持つようになったとも言えます。そしてこの十分な時間の中で、本来の「終活」である「自分らしく生きて輝く」ことを実行し、余生を楽しく充実させていっていただきたいと思えます。まずは「自分らしく生きる」ことが終活のスタートです。

次回からは終活として行うことについて、いろいろとお伝えしたいと思います。身近なことでありながら自分では気が付いていないことや、今まで知らなかったことなど、ぜひご自身の終活に生かしていただきたいと思えます。

終活でお困りのことはございませんか。終活アドバイザーがあなたの悩みに寄り添います。お気軽にご相談ください。



問 予 飛騨市終活支援センター
(飛騨市社会福祉協議会内)

☎ 0577-73-3214

まめなかな

日本人の食事摂取基準 が変わりました

4月1日から、日本人の食事摂取基準が変わります。5年に1回の改定ですが、実は私たちの健康課題を受け、内容が変わってきています。

特に「塩」の摂取量については変更がありました。2015年から2019年の食事摂取基準では、塩の目標量は、男性8g未満、女性7g未満でした。それが、2020年版では、男性7.5g未満、女性6.5g未満となります。男女とも0.5gずつ目標量が下がりました。高血圧や腎臓病の方は、男女とも6g未満が目標です。WHO(世界保健機関)は全体的に5g未満を推奨しています。世界基準はなかなか厳しいです。

飛騨市国民健康保険特定健診では、平成30年度から尿中塩分による1日食塩摂取量を測定しています。令和元年度の1日食

塩摂取量の平均は、男性9.7g、女性が9.2gでした。一人一人が2g~3gの減塩をしていくことが必要ということです。

1日で考えたら一食あたり0.8g~1gくらいの減塩ができると思います。

難しくても、2、3日の平均で考えてみてもいいでしょう。塩を摂りすぎた次の日は減塩日と思ってください。

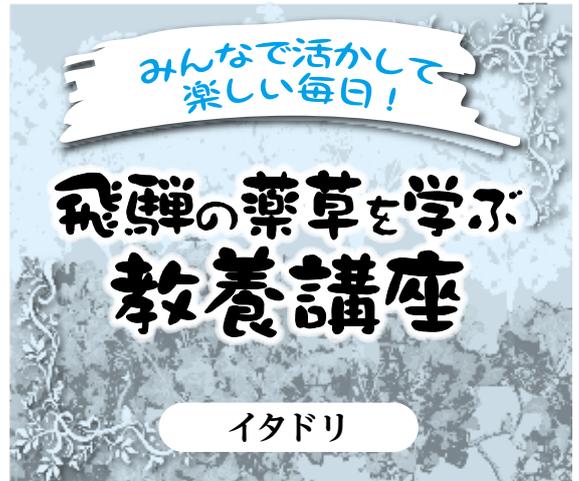
毎月17日は減塩の日です。減塩について改めて考える機会にしてください。

日本人の食事摂取基準 2020年
塩分摂取目標量

年齢	男性	女性
成人	7.5g 未満	6.5g 未満
1歳~2歳	3.0g 未満	3.0g 未満
3歳~5歳	3.5g 未満	3.5g 未満
6歳~7歳	4.5g 未満	4.5g 未満



問 古川町保健センター
☎ 0577-73-2948



これから気温も上がって温かくなると、さまざまな薬草がどんどん伸び始めます。今回はそんな中でイタドリをお伝えします。

イタドリは川原や丘など日当たりがよくて土が肥えたところでよく見かけます。春から初夏にかけてまだ若いイタドリのタケノコ状から少し伸びた新芽や若葉、茎などを採取し、刻んでジュースや若葉、茎ジュースができます。イタドリは水分が多いので作りやすいでしょう。そしてこれを1日以上置くと、最初は緑だった液体は緑の部分が沈殿し、ほとんどの部分がピンク色の液体になります。このピンクのイタドリジュースを別の容器に入れて保存します。このイタドリジュース、冷蔵庫で保存するとなんと1年以上もちます。

飲むときはこの液をペットボトルに取り、少量のハチミツか砂糖で甘みをつけま



(村上光太郎 「薬草を食べる」より)

このとき甘みを多く入れるとピンクの色が消えてしまいます。効果は変わらないのですが、やはり見た目がきれいな方がいいので、飲む時に入れるようにしましょう。

夏の日当たりで頭がクラクラしたり、農作業などで疲れても、このイタドリジュースを飲めば解消できます。解熱剤になりますし、インフルエンザなどのウイルスにも有効性が認められたと報告されているそうです。また、血糖値降下、健胃、利尿、消化不良、便秘、夜尿症、膀胱炎、風邪などにも効果があります。

イタドリが伸びて成長している場合は、下の方が硬くなっていることが多いので、簡単に手で折れる部分を使用してください。

近年は春先から最高気温が30℃近い時があります。朝晩の寒暖差が大きいと体が疲れやすくなります。疲労回復効果が高いイタドリジュースを使って、元気に乗り切りましょう！

問 地域振興課 ☎ 0577-62-8904



飛騨市ホームページでもお知らせしています
飛騨市ホームページ <https://www.city.hida.gifu.jp/>
携帯サイト <https://www.city.hida.gifu.jp/mobile/>



3月31日現在(敬称略)

ご結婚

お名前 住所
川端 康太 高山市
蒲 梨乃 古川町朝開町

お誕生

お名前 住所 保護者
〔古川町〕 杉崎 歩・真衣
星野 杏奈 昌之・えつ子
田中 実元 増島町 昌士・友香里
沖村 空頼 太江 祐治・真名美
岩佐 結梨 袈裟丸 将哉・千紘
田中 玄 太江 宗一郎・佳菜
船坂 葵 新栄町 将志・久美子
谷口 詢弥 上野 拓瑛・夏実
〔河合町〕 大無雁 隆司・朱
長尾 幸春 稻越 良二・さや花
〔神岡町〕 殿(江馬7) 寿利・香苗
森本 暁斗 寺林(寺林5) 悠司・憲花
今村 桃香 船津(西ヶ丘)

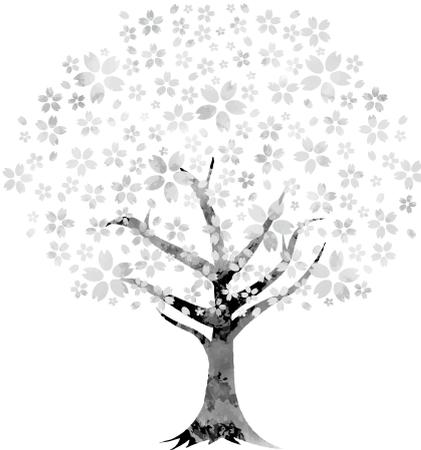
お悔み

お名前 住所 年齢
〔古川町〕 若宮一丁目 (90)
水上 ツヤ 黒内 (93)
穴田 ミユキ 笹ヶ洞 (94)
反田 善一 三之町 (88)

ご寄付

次の方々から温かいご寄付をいただきました
〔福祉事業へ〕 金三万円
渡邊 様(古川町)

加藤 民子 野口 (93)
野中 實 宮城町 (88)
谷口 公子 三之町 (85)
玉舎 彌左工門 畦畑 (90)
坪田 須磨子 杉崎 (86)
〔河合町〕 坂ノ上 重藏 上ヶ島 (90)
倉 貞光 角川 (81)
〔神岡町〕 古田 清子 船津(朝日1) (87)
大家 伸一郎 船津(新富2) (36)
谷口 富之助 山田(上山田2) (89)



〔ふるさと応援寄付金〕(令和2年2月1日~2月29日)

松村 平 様 (福井県) 金一万五千元
熊谷 幸典 様 (埼玉県) 金五千元
大澤 利充 様 (長野県) 金一万元
渡辺 友樹 様 (愛知県) 金五千元
生方 文 様 (神奈川県) 金五千元
岩原 秋信 様 (栃木県) 金五千元
川本 崇之 様 (奈良県) 金五千元
福本 哲了 様 (京都府) 金九千元
石毛 正臣 様 (千葉県) 金五千元
谷 徹也 様 (東京都) 金一万四千元
大場伸一郎 様 (山形県) 金五千元
田中 由美 様 (広島県) 金五千元

交通安全俳句

子を守る 桜咲く道 手を繋ぎ

飛騨神岡高校3年 大塚 歌音さん

【作者の思い】

新春は、ワクワクとドキドキが入り混じる季節なので、心躍っている子どもたちの笑顔を守りたいという母の思いを込めました。

飛騨警察署交通安全課長

お詫びと訂正

広報ひだ3月号の内容に誤りがありました。16頁「戸籍の窓 お誕生」のうち宮川町の「谷口 紗蘭(さら)」ちゃんのふりがなが記載されておりませんでした。皆様にご迷惑をおかけしたことを深くお詫びし、訂正させていただきます。また、広報ひだ4月号に再掲載させていただきます。



新 養護老人ホーム和光園完成披露式 施設完成で弱い立場の方々を支援

3月11日(水) 古川町下気多 和光園

養護老人ホーム和光園の老朽化に伴い、平成28年度から建設が進められてきた新施設が完成し、11日に関係者らによる完成披露式が行われました。

新施設の総事業費は10億6百万円で敷地面積は1,447平方メートル、鉄筋コンクリート造りの4階建て、部屋はすべて個室で、定員は50人です。

完成披露式では、施設設置者の都竹市長、指定管理者の社会福祉法人吉城福祉会の橋本正人理事長や関係者ら約25人が出席し、設置者あいさつや和光園の概要説明が行われた後、関係者らによるテープカットが行われました。



完成した施設の外観

看 里山ナース院内認定制度活動報告・認定式 看護師のやりがいと今後の活動に繋げる

3月5日(木) 飛騨市民病院

人材育成プロジェクトとして行っている「里山ナース院内認定制度」の活動報告とその認定式が5日、飛騨市民病院で開かれ看護師ら28人が認定を受けました。

この制度は、看護師自らが教育カリキュラムを考えて実践し認定する制度です。

この日は、はじめに看護部長らが今年度の認定制度の概要や定義、カリキュラムなどについて報告しました。

認定制度では、取得方法別に定義された到達目標とレベルに応じた認定証が用意され、今回は「SUPER(1st)」の認定証と「里山のはち」をイメージしたバッジが都竹市長から一人ひとりに手渡されました。



認定を受けた看護師の皆さん

障 複合児童福祉施設竣工式 障がいを持つ子どもたちに福祉サービスを提供

3月27日(金) 神岡町殿地内

障がいを持つ子どもたちに福祉サービスを提供する複合児童福祉施設が27日、神岡町殿に完成しました。

この施設は、「なかよしキッズ」と「ことばの教室」の複合施設で、なかよしキッズは、これまでの「日中一時支援」から「放課後等デイサービス」に移行し、子どもたちの自立に向けた支援を重視。ことばの教室は、子どもたちがのびのびと過ごせるよう、活動スペースがより広くなりました。

竣工式では、都竹市長、飛騨市社会福祉協議会の竹本会長や関係者約20人が出席し、関係者によるテープカットが行われました。



完成した施設の外観

古 古川提灯後継者の野中早織さんが市長報告 古川提灯が復活「伝統を途絶えさせない」

3月9日(月) 市長室

約10年前から途絶えていた「古川提灯」の復活に取り組んでいた野中早織さんが2年間の見習い職人を終え、都竹市長に意気込みを報告しました。

「古川提灯」は、古川祭などで多く使用されているナツメ型の提灯で、材料の入手困難等により約10年前から途絶えていましたが、野中さんが、2年前から白井提灯で提灯を製作していた数川寛子さんを師匠に、提灯職人として提灯づくりの製法などを学んできました。

この日は野中さん、数川さんが市役所を訪れ、数川さんから継承した提灯づくりについての思いやこれからの意気込みなどについて話しました。



提灯を手にする野中さん(中央)と数川さん(左)



飛騨市総合政策指針を策定

「みんなが楽しく心豊かに暮らせるまち」の実現を目指して

策定の趣旨

飛騨市は、既に高齢者の人口が減り始め、全国の人口構成等の推移を先取りしている「人口減少先進地」です。本市では、人口減少を正面から受け止めた上で、今後も人口推計通りに人口が減っていくことを前提とし、あらゆる未知の課題に対して柔軟かつ臨機応変に対応し、その上でどういった豊かなまちづくりができるのかを示す基本的な指針として、飛騨市第2次総合計画の後継となる新たな指針「飛騨市総合政策指針」を策定しました。

位置づけ

飛騨市総合政策指針は、本市の5年後にありたい姿と、そのために進むべき方向を示す基本的な指針であり、未知の課題に挑戦する姿勢を示したものです。

政策重視の市政運営を図るため、飛騨市第2次総合計画の後継となる本指針は、市の最上位計画であるとともに、「第2期飛騨市まち・ひと・しごと創生総合戦略」、「飛騨市人口ビジョン」を兼ねる計画です。

計画期間

本指針の計画期間は、2020年度(令和2年度)から2024年度(令和6年度)の5ヶ年です。

策定にあたっての基本的な考え方

本指針は、政策の大きな柱を示し、具体的な事業は毎年度の予算の枠内で組み立てることを基本としながら、「元気であんな誇りの持てるふるさと飛騨市づくり」を政策の基盤として策定しています。

施策の具体化とその検証

各施策の組み立てにあたっては、市民との様々な対話を通じて得られる生の声を取り入れながら各事業内容を精査するとともに、各分野の代表市民で構成する市の最上位審議会「飛騨市総合政策審議会」において、政策の検討・検証を行うものとします。

まちの将来像

本市では、次々と未知なる課題が生まれる人口減少時代の中であって、問題を前向きに捉え、一つ一つの課題に丁寧に向き合い、現場での市民の声や困り感を肌で感じる中で、様々な知恵と工夫で課題を暮らしやすさに転換しながら、市民の結束力やコミュニティの力を高めていきます。

こうした取り組みの積み重ねにより、自分自身が住み慣れた環境の中で、誰もが心豊かに穏やかに過ごすことができるまちをつくる事が出来ると考えています。

そして、こうした取り組みの一つ一つを全国にしっかり発信し、「飛騨市」の認知度を高めることが、「飛騨市に住めば何か楽しいことが起きる」、「何か楽しいことができる」という“気”を市内全域に醸成することに繋がり、本市に住み、そして関わる全ての人々が、毎日の生活を楽しく暮らすことが出来るようになる信じています。

このような考えから、本市が目指す5年後のまちの将来像を「**みんなが楽しく心豊かに暮らせるまち**」とし、誰一人取り残されず、互いを家族のように支え合えるまちづくりを進めます。

そして、まちの将来像の実現のため「元気であんな誇りの持てるふるさと飛騨市」の政策方針のもと、人口減少先進地としての全国モデルとなるまちづくりを推進していきます。

将来像実現のための基本姿勢

将来像の実現のため市が市政運営の主体となり、市民のみならず、飛騨市に関わる全ての方、企業・団体、大学などあらゆる方と一体となって今後のまちづくりを進めます。

- (1)対話と協働 (2)交流と連携 (3)挑戦と前進

指針の組み立て

【まちの将来像】 みんなが楽しく心豊かに暮らせるまち

① 対話と協働

② 交流と連携

③ 挑戦と前進

将来像実現のための基本姿勢

元気な 飛騨市づくり ～しごとを守る～

I 誰もが働きやすく、活躍できる元気なまち

高齢者や女性、障がいのある方や外国人など、全ての方が自分にあった働き方で生き生きと働けるまちを目指します。

- 多様な人材が活躍する産業の支援
- 少人数でも持続可能な産業の支援



II 変革への挑戦を続け、新しい価値を創造するたくましいまち

人口減少時代のあらゆる場面でも、変革を恐れず柔軟に対応し、地域外需要の獲得に挑戦し続けるまちを目指します。

- 新たな事業・商品・サービスを創造する事業者の応援
- 自ら起業する人の支援と仕事づくり
- 地域資源を活かした産業づくり



III 様々な人や地域との交流から所得を生み出すまち

あらゆる人や事業者等と交流し、多様な考え方やニーズを広く受け入れ、産業やまちづくりへの活力を生み出すまちを目指します。

- 思い出に残る観光地づくり
- 都市部への訴求力が高い農林畜産業づくり
- 関係人口等との交流によるまちづくり



あんな 飛騨市づくり ～まちをつくる～

I 誰一人取り残されず大切にされる思いやりのあるまち

全ての市民がお互いを思いやり、最後まで自分の住み慣れた地で安心して暮らすことができるまちを目指します。

- 必要な医療・介護を受けられる体制づくり
- 最後まで住み慣れた場所で暮らせる仕組みづくり
- 弱い立場の方も一人ひとりありのままの自分を大事にされる環境づくり
- 安心して暮らせる公共サービスづくり



II お互いを家族のように思い、支えあえるまち

全ての市民がお互いを家族のように思い、支え合い助け合って暮らすことのできる、みんなが安心できるまちを目指します。

- みんなで支えあうコミュニティと防災体制づくり
- 楽しく子育てできる環境づくり



III 生涯現役で自分らしく暮らせる健やかなまち

全ての市民が、無理なく自分に合ったペースで健康な心と体づくりに励み、生涯現役で健やかに暮らせるまちを目指します。

- 全世代の健康づくり・体力づくりの支援
- どんな人でも自分のペースで活躍できる環境づくり



誇りの持てる 飛騨市づくり ～ひとを伸ばす～

I 子ども達の生きる力を地域一体で育む学び豊かなまち

人口減少時代において子ども達に求められる課題解決能力を地域が一体となり育んでいくまちを目指します。

- 未知の課題に立ち向かい自ら解決することのできる子ども達を育むまちづくり



II 一人ひとりの頑張りを応援し互いに尊敬しあえるまち

年齢・性別・出身等を問わず、自分を伸ばし成長し、どんな人・活動でも、みんなが尊敬しあえる“人”を誇れるまちを目指します。

- 生涯学び自分を磨くことができる環境づくり
- 個性あるまちづくり活動の促進



III 豊かな環境と個性ある地域資源を大切にす誇り高いまち

個性溢れる地域資源を磨き、自然あふれる素晴らしい環境を全国・世界に自慢できる誇り高いまちを目指します。

- 地域・文化資源を大切に自慢できる仕組みづくり
- 豊かな自然と水を守り後世に引き継ぐ仕組みづくり



行財政改革

① 財政運営の方針

② 事務事業の見直しと職員定数の管理

③ 公共施設の管理運営

④ 内部統制制度の導入

飛騨市まちづくりレシピ

まちづくりって特別なことじゃなく、みんなの暮らしがちょっと豊かになる活動。
飛騨市内で活動されているまちづくり団体を紹介していきます。
気になる活動があれば、気軽に参加してみませんか？

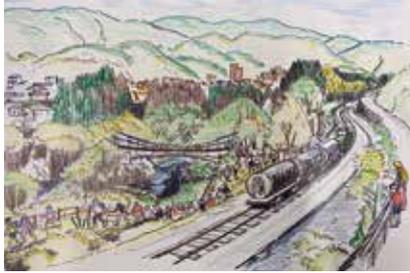


できるかできないかは自分次第！

NPO法人 神岡・まちづくりネットワーク



▲がおろの道ウォークラリーイベント



▲がおろの道・つり橋・トロロコ列車イメージ図



▲多くのボランティアとともに作り上げたがおろの道

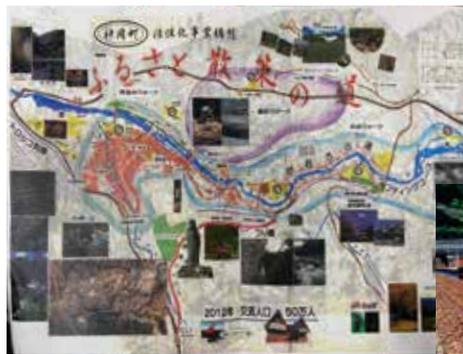
「できるかできないかは自分次第！」と強く語ってくれたのは、NPO法人神岡・まちづくりネットワークの鈴木理事長さんです。
この団体ができたのは約20年前、神岡町の未来をどうしたいか、どう動くべきかを考えていた6人のメンバーが、朝から晩まで1週間話し続け、地図に書き込んだことから始まりました。そこから、神岡町市街地活性化構想を作り上げ、国に提案することになりました。当時まだNPO法人が知られていない中、その事業の受け皿となるため、NPOの設立を決意したとのことです。

そして、高原川の両岸にがおろ(河童)の道を整備し、神岡鉄道の存続のために様々な取り組みをしてきました。しかし、神岡鉄道は廃線となり、撤去の危機を迎えました。ここから誕生したのが、飛騨市で一番有名なアトラクション「ガッタンゴー」です。自分たちでアイデアを考え、実際に走ってみたら想像以上に面白く楽しい。これはみんなに利用してもらおうしかない！と始まりました。今では年間約5万人が利用しています。

鈴木理事長は、「最初の7年間は失敗ばかり。うまく進まない、敵も多い中、まちづくりは面白くてやめられなかった。諦めなかった。諦めなければ何かできるだろうと頑張ってきた。一つ一つうまくいき出すとまわりがほっとかない。」と語ってくれました。
NPOの目標は、交流人口50万人！そこまで行けば神岡町は昔のように元気になる試算で、ガッタンゴーだけでなく、町の魅力を全国に発信し続け、達成する日も近いかもしれません。

基本情報

- 設立：平成14年10月
- メンバー：134名
- 活動地域：神岡町
- 主な活動：レールマウンテンバイクの運営
がおろ(河童)の道の維持管理
まちづくりに関する
調査研究及び提言 など



◀ 立ち上げメンバーで書き込んだ地図この構想からすべてが始まりました。上のイメージ図のイラスト同様、「みんなで行動するには、まず絵に描くことが大事」と鈴木理事長の言葉。

▼ ガッタンゴーまちなかコース



飛騨市のまちづくり最新情報はこちら▶

<https://www.city.hida.gifu.jp/site/hidaplus/>



人口の動き (4月1日現在 住民登録人口)

男	女	計	世帯数
11,417	12,154	23,571	8,849
出生	12	転入	109
死亡	24	転出	210
高齢化率	39.16%		

消防の状況 (3月31日現在)

	火災	救急
飛騨市	1	236
その他(管外出動)	0	0
前月比	0	82

交通事故の状況 (3月31日現在)

	人身交通事故		物損交通事故
	件数	死者 傷者	件数
本年累計	2	1 1	130
昨年同期	2	0 2	140
増減	0	1 -1	-10